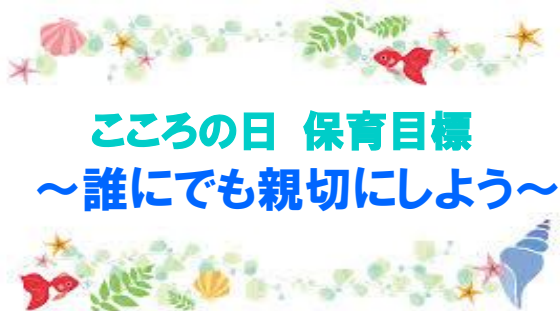




雨あがりの晴れた日には、夏の日差しが降り注ぐようになりました。子どもたちは七夕やプール遊び、夏まつりと夏ならではの活動を楽しみにしているようです。暑くなると体力を消耗しやすくなりますので、体調管理に気をつけ、元気に過ごしていきます。



ココロの日 保育目標 ～誰にでも親切にしよう～

保育目標

5歳児（道）

- ・友だちと共通の目的を持ち、達成に向けて協力し合う楽しさを味わう。

4歳児（和）

- ・友だちと互いに話したり、考えを出し合ったりしながら一緒に遊ぶ楽しさを味わう。

3歳児（愛）

- ・保育者や友だちと一緒に、夏の遊びを存分に楽しむ。

2歳児（心）

- ・水や泥の感触を楽しみながら、夏ならではの遊びを十分に楽しむ。

1歳児（輝）

- ・水や砂などに触れて夏ならではの遊びを保育者や友だちと楽しむ。

0歳児（純）

- ・安全で楽しい雰囲気の中で少しずつ水に慣れる。



学園だより

光の子

第616号

令和6年7月1日
光明第四こども園

<https://www.koumyou4.net>

行事予定

4日（木）	体操教室（幼児）	13日（土）	盆迎え火
5日（金）	七夕のつどい	15日（月）	海の日
6日（土）	夏まつり	16日（火）	盆送り火
7日（日）	七夕		書道（道）
9日（火）	茶道（道）	24日（水）	誕生会
10日（水）	身体測定（幼児）		土用の丑の日
11日（木）	体操教室（幼児）	25日（木）	体操教室（幼児）
	身体測定（乳児）	27日（土）	デイキャンプ（道）
12日（金）	0歳児健診		

※避難訓練、不審者対応訓練は予告なしで行います

海の日

日本は海に囲まれている島国で、世界で海の恩恵を受けている国の一つです。昔から海を交通手段に活用し、さまざまな文化等の交流を図り、海に親しみながら発展してきました。海の恩恵に感謝し、これからも海を大切にする心を育てることを目的に、国民の休日として制定されました。「海の日」として祝日としているのは、世界の国々の中で日本だけとされています。



子どもたちの大好きな『夏まつり』を開催します。お神輿や和太鼓、お店に盆踊り等、準備を進めながら、当日を今からとても楽しみにしている子どもたちです。詳細は別紙をご確認ください。

- ・日にち：令和6年7月6日（土）
- ・時間： 9：30～11：30（乳児）
13：00～15：00（幼児）
- ・場所：光明第四こども園保育室



ひなたぼっこ

親子で「どこかな？どこかな？」と言いながら、お互いを見つけに行くかくれんぼをしています。その際、私の存在に気が付きながらも「どこかな？」と見えないように探し続けてくれる優しさがかっこいいです。

（1歳児 保育参加アンケートより）

七夕



7月7日（日）は七夕です。一年に一度、織り姫と彦星が天の川を渡って会えるという日で、晴れていたら夜空に天の川がみえる日であることを5日（金）七夕のつどいで伝えていきます。子どもたちも「晴れて二人が会えるといいね」と空を見上げ、織り姫と彦星の再会を願い、七夕飾りを作っています。また冬でも緑を保ち、まっすぐ育つ笹や竹は神聖な植物とされ、病気や怪我から守ってくれると伝えられています。不思議な力をもった笹にいろいろな飾りと一緒に願いごとを飾ってみましょう。